リレーエッセイ みんなの健康&栄養相談室

紫外線が増えるこの季節に!

暖かい日が増えてきましたね。この時期、紫外線量が増え気付いたら日焼けをしていた!なんてこと があるかと思います。 日焼け止めなどによる対策に加えて、 **ビタミンCによるインナーケア**をするのがおす





すめです。ビタミンCは、抗酸化作用により肌が黒くなるのを抑えるだけでなく、紫 外線のダメージを受けた肌のバリア機能、回復機能を高める効果を持っていま す。またビタミンCには、**コラーゲンの成育、鉄の吸収促進、抵抗力アップ**など、う れしい効果がたくさんです♪サプリメントなども上手に活用してください! 込山(東御・管理栄養十)

ビタミンCの多い食品 赤ピーマン 黄ビー など…。やさしいレモン風味のビボーン・Cもお試し下さい。



病気に負けない体に『生環研の免疫グロブリン』

コロナ禍を通じて免疫という言葉が身近になりました。病気から体を守るしくみのことで若年期にかけて高ま り、その後は加齢と共に低下します。「病気にかかりやすい」など免疫機能低下が気になった時におすす。 斉藤 (開設者) めできるものが登場しました。ずばり『生環研の免疫グロブリン』、お試し下さい。



あなたの3つの防御壁!

生体は①粘膜免疫、②自然免疫、③獲得免疫の3つで防御されています そのうち①にあたる腸内で『生環研の免疫グロブリン』は細菌などから体を守ります



粘膜免疫(鼻・喉・皮膚)には日々の生活が影響します

ストレス、腸内細菌、栄養バランスは粘膜に影響します。「よく喉が痛くなる」「口内炎ができや すい「「肌荒れが気になる」「下痢や軟便になりやすい」「運動不足である」「体温が低めである」 といった項目にチェックがたくさんつくようなら『生環研の免疫グロブリン』がきっと役に立ちます その症状、免疫機能低下によるものかもしれません ~

生環研の免疫グロスリン102 1.900 P602 10.195 P